



## 志村第一小学校コミュニティ・スクール委員会だより

〈家庭数配付〉

令和5年12月25日

板橋区立志村第一小学校

校長 湯本 正雄

第4回コミュニティ・スクール委員会が令和5年12月16日（土）に開催しましたので、次のとおり実施状況を報告します。

### 1 学校長より

おかげ様で、大きな事故もなく各行事を通して、子どもたちは大きく成長しました。教育活動を支えていただき、感謝いたします。

### 2 協議会の様子 熟議テーマ「日々の授業の充実について」

研究主任より本校のめざす授業について説明しました。その上で、コミュニティ・スクール委員の皆様より、本日の授業や熟議テーマについて、次のようなご意見をいただき、意見交換をしました。

（玉田委員長より）新たに様々な取り組みが行われて心強いです。

みなさんに協力をいただきながら、今後も歩んでいきたいと思えます。



【めざす授業についての説明】

#### （熟議で出たご意見）

- めざす授業の説明の中で、探究が大切という話があった。環境問題をはじめとした正解が無い問題に対して、自分たちなりに答えを見つけていくことが必要になる。それを学べるのが総合的な学習の時間である。その研究を9年間継続していることがすごい。
- 志一小式つなげタイムは、子どもたちにバトンを渡して自分たちで話し合いを進めていけるようにすることがポイント。そのことを全教科に波及するようにしている。この部分を継続してほしい。教育委員会指導室からも筋の通った取組をしているという話を聞いている。
- 4年の福祉をテーマとした授業において、民生委員さんにも関わっていただけるとよい。
- 発言できない児童の中には、いい考えをもっていることもある。児童の考えをどのように引き出していくことが鍵。学校側ではどのような支援をしているのか。
- めあてや流れを示し、自分の考えを整理する時間を確保している。その上で、ペアワークで自分の考えを発表する活動を入れ、全体の場でも発言しやすいようにしている。
- 各教科においても、国語や社会科などにおいては志一小式つなげタイムはむしろやりやすい。多様な考え方から共通点を見出すなど、方法は様々にある。
- 教室の中の話合いが活気に満ちているのが充実と捉えるなら、よりよくしていく方法は多様にあるのではないか。
- 緑のカーテンについて、今年うまく育たなかったという話を聞いた。来年度の取り組みをするにあたってサポートができる部分があれば、サポートしたい。

各委員からの報告では、しいっちーフェス開催にあたりサポートへの感謝、12月10日（日）に清水地域センターで行われたお楽しみ会について、1月8日（月）に開催行われる成人のつどいのお知らせがありました。今後も学校、家庭及び地域が一体となった取組を進めていきます。